

シリーズ 公共の空間を考える 第3回

「東西線沿線のまちづくり」

仙台市都市整備局 東西線沿線まちづくり課

課長 遠藤弘一氏、調整係長 結城和彦氏、推進係長 永澤勝弘氏、技師 藤原伸広氏

私ども NPO 法人まちづくり com では、これまでに、会員とまちづくりの対象地区の方々と共同で、まちづくりに関する研修を兼ねた勉強会を行ってきていますが、この集会はまちづくりに関連した仕事をしている方々のご意見をいただきながら、交流の機会を得たいということで、「まちづくり com 研究集会」として実施しております。これまでの集会における講演テーマについては文末に第1～6回まで記します。

第7回からは、主テーマを「公共の空間を考える」とし、このテーマからイメージされることなど、専門家の方々がそれぞれの仕事の中でどのように考えておられるかお聞きしたいということで数回のシリーズ企画いたしました。テーマは漠然としておりますが、都市、建築、経済、社会の広い分野の方々のお話をお聞きしたいと考えております。シリーズの第1回として、渡邊宏氏(株式会社 関・空間設計 社長)がテーマを「復興支援活動と設計監理の実務を通して公共の空間を考える」とし、建築家の役割は・関係と仕組みづくりへの提案と参画・時間、空間、場づくりに向けた継承と創造・公共の空間をつくる専門力と総合力が重要だと指摘された。第2回は、小島博仁氏(仙台市都市整備局局長)がテーマを「震災後の仙台のまちづくり」として、復興計画のその後、21世紀中庸に向けて、どのようなまちにすべきか、課題認識と検討状況等を示し、各論毎に出席者と質疑応答されながら講演された。今回は、都市整備局の東西線沿線まちづくり課の協力をいただき、東西線沿線における各駅周辺の取り組みや市民協働のまちづくりの推進について、担当者からお話をいただき、これからの都市交通について知見を得たいと考えます。

開催期日：平成26年12月15日(月) 18:30～20:30

場 所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5(地下鉄広瀬通駅下車・西5番出口)

プログラム

司会	長谷川富美子 (NPO 法人まちづくり com 副代表理事)	
1 開会の挨拶	佐賀武司 (NPO 法人まちづくり com 代表理事)	18:30
2 主旨説明	高橋宏一 (NPO 法人まちづくり com 理事・事務局長)	～ 18:40
3 講演	講師 東西線沿線まちづくり課 (前掲)	18:40 ～ 20:00
休憩		
4 質疑応答		20:10 ～ 20:30
5 閉会		

集会のテーマは、第1回は、「浦戸諸島の防災環境と東日本大震災の被災状況～浦戸諸島の再生に向けて～」(東北工業大学 小関公明氏)、第2回は、「むらまちぶらり～フィールドワークで見えたもの～」(東北文化学園大学 佐藤直由氏)、第3回は、「火災現象と建築・都市防災」(NPO 法人まちづくり com 佐賀武司氏)、第4回は、「宮町におけるまちづくり戦略」(ハリウコミュニケーションズ(株) 針生英一氏)、第5回は、「にほんのちっぴけな かたすみで・・・地域の草の根『長町まざらいん』の活動から見えてきたもの」(都市計画プランナー・まちづくり実践家 阿部重憲氏)、第6回は、「まちづくりの専門家としての地元への貢献とは」(合同会社まちづくりプランニング社員代表 加藤渉氏)として実施しました。